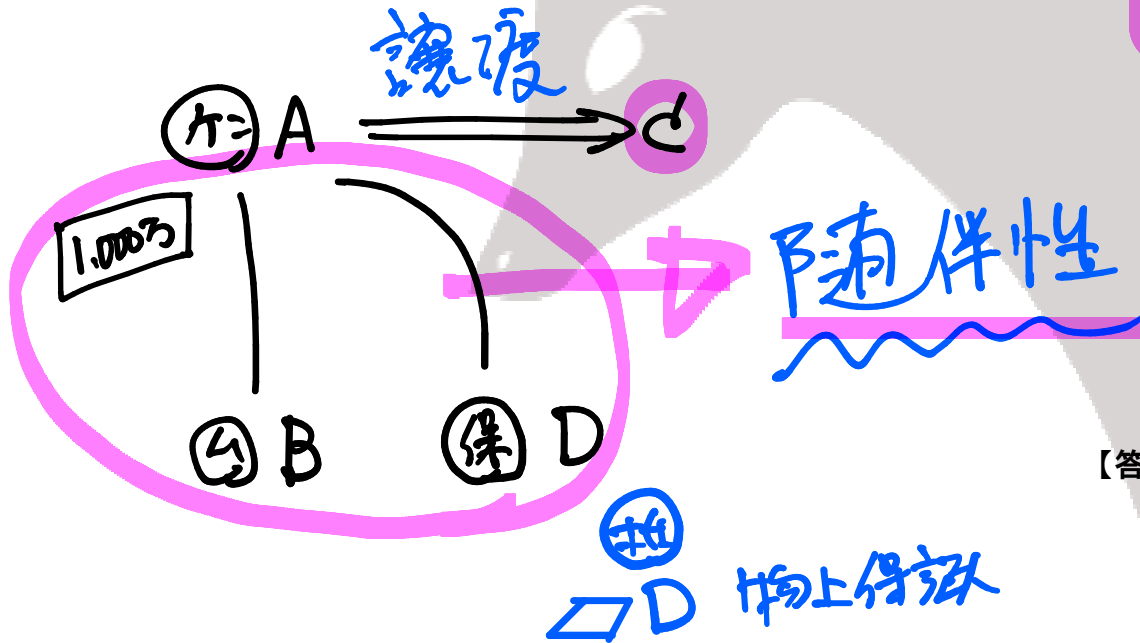


随伴性 S61-10-4 《#320》

【問】 正誤をつけよ。

Aは、Bに対して有する売買代金債権を、Cに譲渡した。当該債権につきDが保証債務を負っているときは、BがAに譲渡の承諾をすれば、DはCに対し保証債務を負うことになる。



【答え】 正しい

《ポイント》 保証債務の随伴性

主たる債務に対する債権が移転すると、保証人に対する債権もともに移転する。(随伴性)

∵保証債務は債権担保を目的とするため

《補足》 抵当権の随伴性

●普通抵当にも随伴性がある。

●元本確定前の根抵当権には、随伴性がない。

